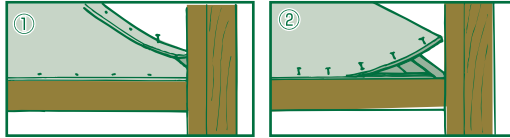


押入れの改造

徹底的に押入れを利用したい方は改造にチャレンジしてください。

中段をはずします。

1 左右の端を止めてある板を釘抜きではずし、その次に上板をはずします。かなづちで下からたたくと釘が浮いてきますのでそれを抜いてください。



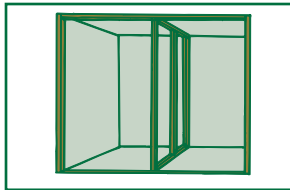
2 前後に渡している棧を下からたたいてはずし、最後に前棧をはずします。これは左右の柱に釘で止めてあるので、釘抜きで抜いてはずしてください。



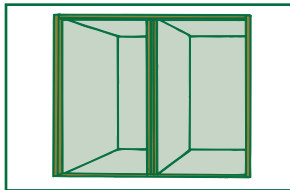
※はずれない中段は仕方がないので、のこぎりで切りましょう。

タテに仕切をする場合。

1 まず奥と手前のタテの棧を押入れの棧に打ちつけ、次にヨコの棧をそれに打ちつけます。そして補強の意味で真ん中に一本タテに棧を入れます。

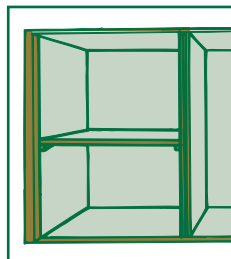


2 真ん中でできた棧に合板を貼ります。両面に貼った方が強くなります。



タテの仕切に棚をつける場合。

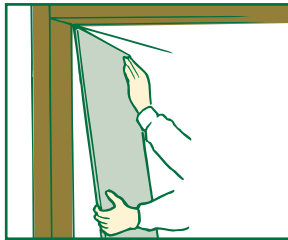
棚の受け木をL字金物や木工用接着剤を塗ってから釘打ちするかして取りつけてください。棚板は15mm以上の厚さが必要ですが、それでもしなってくるので棚板の前部に棚板の厚さより幅の広い板を打ちつけるとだいぶん違ってきます。



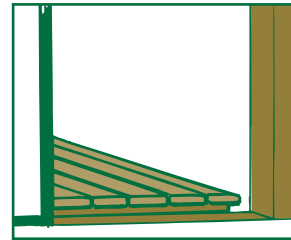
ここがポイント!

押入れの湿気対策

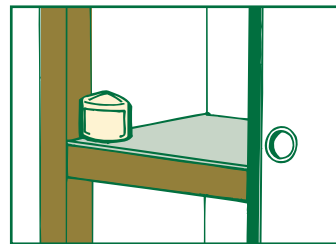
1 壁に発砲スチロールの板を貼る。



2 押入れすのこを床に敷く。



3 市販されている押入れ用の除湿剤を入れる。



サービスのご案内



配送・宅配便 切り売り商品 修理



返品・交換 表札・額の受注 スーパーキーづくり

●クレジットもご利用になれます。



ホームセンターセキチュー

制作発行 / 株式会社セキチュー 販売促進部
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

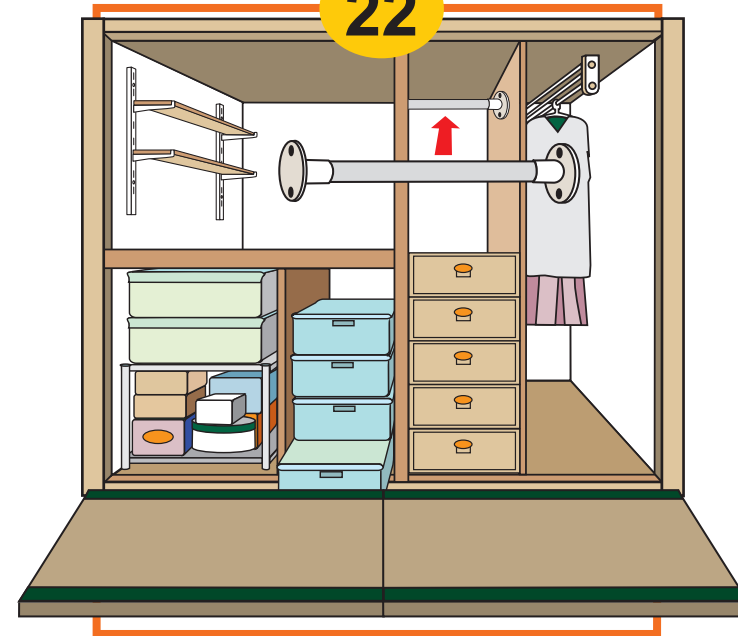
TEL.027-345-1111(大代表)

押し入れの収納

自分でやってみよう!

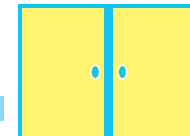
セキチュー
How To D.I.Y

22



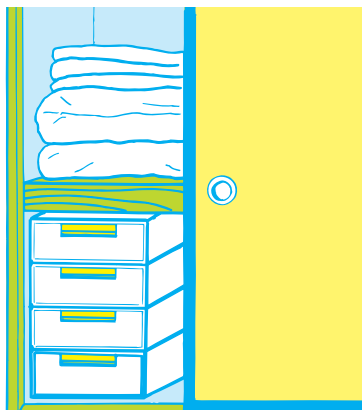
ふだん押し入れを使っていて不便を感じたことはありませんか。
押し入れそのものはどうしても必要なものですが、
問題はその使い方です。
改造というような大げさなものではなく、ちょっとしたアイデアでお宅の押し入れが生まれ変わるような、
そんな有効活用の一例を紹介します。

押入れの有効利用方法のいろいろ



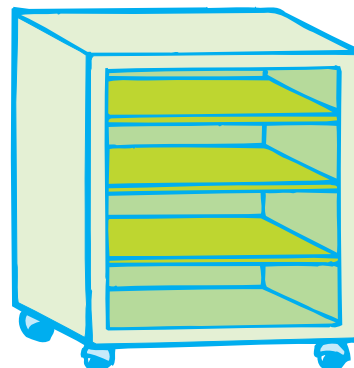
押入れ収納庫や収納棚を利用する。

いろいろな押入れ用の収納庫や棚が市販されていますので、それを利用するだけでもシステムティックに収納できるようになります。



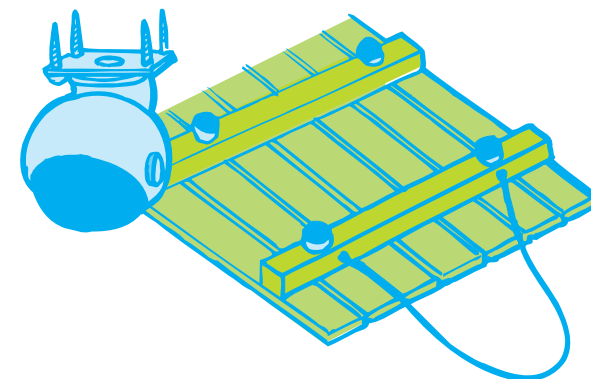
箱にキャスターをつけて押入れに入れる。

押入れは奥行きがあるので、いったん箱を入れてしまうとその出し入れにひと苦労します。そんなときに、キャスターがついているとスルスルと出すことができます。箱に取っ手をつけると、さらに便利です。



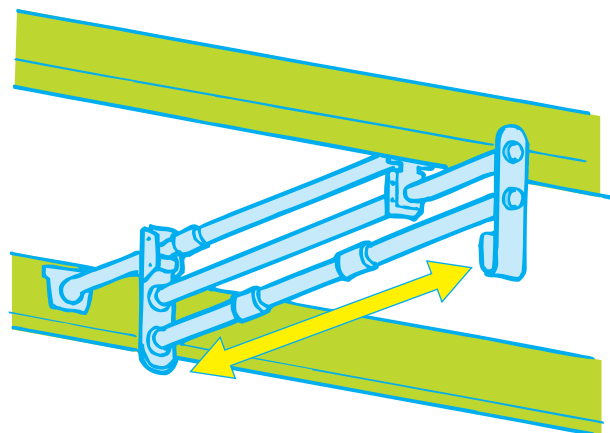
箱にキャスターがつけられない場合

押入れすのこにキャスターをつけて、その上に箱を乗せるのです。さらに押入れすのこにヒモをつけておくと、出すときもかんたんに引き出せます。



スライドハンガーをつけると洋服タンスに

市販のスライドレールをつけると、狭いスペースでも洋服タンスができます。



※ステンレスパイプを取りつけても、押入れが大きい洋服タンスに変身します。

壁に棚を取りつける

押入れの棧に棚受けレールをつけると、何段にも使える棚ができ上がります。あまり使われないいちばん奥を棚にするだけで、収納スペースがグンと増え、さらにものが整理できて一石二鳥です。

